

Ⅲ. 低水準消毒薬

実際に使用する際は、当該薬剤の医薬品添付文書をご確認下さい。

*濃度表示は、アルコール系とクレゾールはvol(v/v)%, その他はw/v%

| 分類 | 一般名 | 代表的商品名 | 使用濃度 | 消毒対象 |
|------------|-------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------|
| 第4級アンモニウム塩 | ベンザルコニウム塩化物 | オスバンザルコニン | 0.01% | 感染皮膚面 |
| | | | 0.01~0.025% | 手術部位(手術野)の粘膜、皮膚・粘膜の創傷部位 |
| | | | 0.01~0.05% | 結膜囊 |
| | | | 0.02~0.05% | 腔洗浄 |
| | | | 0.05~0.1% | 手指・皮膚 |
| | | | 0.05~0.2% | 手術室・病室・家具・器具・物品 |
| | | | 0.1% | 医療機器 |
| | | | 0.1%で約5分間洗った後、0.2%を塗布 | 手術部位(手術野)の皮膚 |
| | ベンゼトニウム塩化物 | ハイアミンベゼトン | 0.01% | 感染皮膚面 |
| | | | 0.01~0.025% | 手術部位(手術野)の粘膜、皮膚・粘膜の創傷部位 |
| | | | 0.02% | 結膜囊 |
| | | | 0.025% | 腔洗浄 |
| | | | 0.05~0.1% | 手指・皮膚 |
| | | | 0.05~0.2% | 手術室・病室・家具・器具・物品 |
| 0.1% | 医療機器 | | | |
| | | 0.1%で約5分間洗った後、0.2%を塗布 | 手術部位(手術野)の皮膚 | |

| 作用機序 | 備考 |
|---|--|
| 逆性石けんまたは陽イオン界面活性剤ともいう。 ²⁹⁾ 陰電荷を帯びる細菌の菌体表面に陽電荷を帯びるベンザルコニウム塩化物が吸着・集積され、菌体蛋白を変性させ殺菌作用をあらわす。 また、陽イオン界面活性剤であるため、表面張力を低下させ、洗浄作用、乳化作用を示す。 ³⁰⁾ | ・陰イオン界面活性剤(石けんや一部の合成洗剤等)により沈殿を生じて殺菌力が低下するので、両者を混合しない。 ²⁹⁾ ・金属器具を長時間浸漬する場合は、腐食防止のために0.5~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加する。 ³⁰⁾ ・繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)に吸着されるので、これらを溶液に浸漬して使用する際は、有効濃度以下にならないように注意する。 ³⁰⁾ |
| 逆性石けんまたは陽イオン界面活性剤ともいう。 ²⁹⁾ 陰電荷を帯びる細菌に陽電荷を帯びるベンゼトニウム塩化物が菌体表面に吸着・集積され、菌体蛋白を変性する。 ³¹⁾ | ・陰イオン界面活性剤(石けんや一部の合成洗剤等)により沈殿を生じて殺菌力が低下するので、両者を混合しない。 ²⁹⁾ ・金属器具を長時間浸漬する場合は、腐食防止のために0.5~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加する。 ³¹⁾ ・繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)に吸着されるので、これらを溶液に浸漬して使用する際は、有効濃度以下にならないように注意する。 ³¹⁾ |

Ⅲ. 低水準消毒薬

実際に使用する際は、当該薬剤の医薬品添付文書をご確認下さい。

*濃度表示は、アルコール系とクレゾールはvol(v/v)%, その他はw/v%

| 分類 | 一般名 | 代表的商品名 | 使用濃度 | 消毒対象 |
|---------|--------------------|--|--------------------------------|--|
| ビグアナイド系 | クロルヘキシジングルコン酸塩 | (5%液) [*] ヒピテン ヘキサック マスク | 0.05% | 皮膚の創傷部位、 手術室・病室・家具・器具・物品 |
| | | (20%液) ヒピテン・グルコ ネート ヘキサック マスク | 0.1~0.5%または 0.5%エタノール 溶液 | 手指・皮膚 |
| | | | 0.1~0.5%または 0.5%エタノール 溶液 | 手術部位(手術 野)の皮膚、医療 機器 |
| | | | 0.02% | 産婦人科・泌尿器 科における外陰・ 外性器の皮膚 |
| | | 0.05%以下 | 結膜囊 | |
| 両性界面活性剤 | アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩 | サテニジン ハイジール | 0.01~0.05% | 手術部位(手術野) の粘膜、皮膚・粘 膜の創傷部位 |
| | | | 0.05~0.2% | 手指・皮膚、医療 機器、手術室・病 室・家具・器具・ 物品(結核領域で 使用する場合は0.2 ~0.5%) |
| | | | 0.1%で約5分 洗った後、0.2% を塗布 | 手術部位(手術野) の皮膚 |

| 作用機序 | 備考 |
|--|--|
| 十分には解明されていないが、比較的低濃度では細菌の細胞膜に障害を与え、細胞質成分の不可逆的漏出や酵素阻害を起こし、比較的高濃度では細胞内の蛋白質や核酸の沈着を起こす。 ³²⁾ | <ul style="list-style-type: none"> ・脳、脊髄、耳および腔、膀胱、口腔等の粘膜面には使用しない。³²⁾ ・5%液は上記に加え、眼にも使用しない。³²⁾ ・綿球・ガーゼ等に吸着されるので、これらを希釈液に浸漬して使用する際は、有効濃度以下にならないように注意する。³²⁾ ・皮膚に対する刺激が少なく、臭気がほとんどない。³³⁾ ・適用時に殺菌力を発揮するのみならず、皮膚に残留して持続的な抗菌作用を發揮する。³³⁾ ・水道水(特に硫酸イオンを含むもの)や生理食塩水で希釈すると沈殿を起こし、殺菌力が低下する。³³⁾ ※5%液は、産婦人科・泌尿器科および結膜囊への適応はない。 |
| 1分子中に陽イオンと陰イオンを含むため、陽イオンによる細胞膜の損傷、酵素蛋白の不活性化・変性凝固作用と陰イオンによる洗淨作用を有する。 ³⁴⁾ | <ul style="list-style-type: none"> ・逆性石けん(第4級アンモニウム塩または陽イオン界面活性剤)に比べ、有機物の共存下でも効力の低下が少ない。³⁴⁾ ・金属や布等を腐蝕しにくく、臭いがほとんどない。³⁴⁾ ・繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)に吸着されるので、これらを溶液に浸漬して使用する際は、有効濃度以下にならないように注意する。³⁴⁾ ・金属器具を長時間浸漬する場合は、腐食防止のために0.1~0.5%の割合で亜硝酸ナトリウムを添加する。³⁴⁾ ・逆性石けんに比べると殺菌作用の速効性は劣るが、幅広いpH領域で殺菌効果がある。³⁵⁾ ・比較的に広い抗菌スペクトル(グラム陽性菌、グラム陰性菌、結核菌(高濃度で)、真菌の一部等)を持つ。³⁵⁾ ・脱脂作用があるため、環境、物品、器具の消毒に繁用される。³⁵⁾ ・ヨードチンキ、マーキュロクロム、過酸化水素水、フェノールが混入すると、沈殿が生じる。³⁵⁾ |

Ⅲ．低水準消毒薬

実際に使用する際は、当該薬剤の医薬品添付文書をご確認下さい。

| 分類 | 一般名 | 代表的商品名 | 使用濃度 | 消毒対象 |
|-----|-----------|---------|--------------------------------------|------|
| 色素系 | アクリノール水和物 | アクリノール※ | 0.1～0.2% (液) 0.2～0.3% (ガーゼ) | 創傷面 |

※ 医療用医薬品は、薬価基準削除。市販品があるのは一般用医薬品で、第3類医薬品のガーゼ0.3%、指定医薬部外品のガーゼ0.2%、液0.1%・0.2%である。

*濃度表示は、アルコール系とクレゾールはvol(v/v)％、その他はw/v％

| 作用機序 | 備考 |
|---|---|
| 生体でアクリノジウムイオンとなり、細菌の呼吸酵素を阻害する。 ³⁶⁾ | <ul style="list-style-type: none"> ・生体組織に刺激を与えず、血清蛋白の存在によって作用が減弱されない。³⁶⁾ ・着色すると脱色しにくいいため、必要以外のものに付着しないようにする。³⁶⁾ ・アレルギー性接触皮膚炎に注意する。³⁷⁾ |